

安心して住みよい町に！

議会だより

# ガッパン

No. 56

2011.7.30発行

請負契約に賛否	2 ▶ 3
復旧に職員派遣	4
9議員が一般質問	5 ▶ 9
新議員紹介	10
議会構成	11
ソフトボールリーグ戦開幕	12



# 完成間近

## 勝浦中学校仮設校舎

6月  
定例会

勝中校舎解体工事

請負契約締結の承認に賛否

一般会計補正予算 709万円

●●●● 主なもの ●●●●

- 総務管理費（旅費等） ..... 246万円
- 老人福祉費 ..... 100万円  
（高齢者通院支援助成金）
- 社会体育費 ..... 254万円  
（ケイ・フレンズ、NPO化に向けた調査検討）

議員改選前の6月定例会が2日から9日までの8日間開かれ、国民健康保険条例の一部を改正する条例等の専決処分や一般会計補正予算について審議し、全会一致で可決しました。追加議案の「勝中校舎解体工事請負契約締結の承認について」は賛否が分かれ、討論、採決の結果、賛成6、反対3で可決、承認され、8月中旬より工事着手の予定です。  
一般質問は任期中最後となりましたが、9議員が登壇し町の考えを問いました。

### 議案に対する主な質疑

問

勝中の解体工事入札に、町内業者が参加できるように議会や建設業界から強い要望が出されていたが、これらに對しどう検討、配慮したのか。

答

可能な限り地元業者が参加できる発注方法を検討したが、安全確保のために高い実績と信頼性が求められるとの判断から、総合評価落札方式による一般競争入札にした。

問

補正予算に高齢者の通院支援として、月2,000円分のタクシー券を支給する経費が計上されているが、目的に合った使用ができるのか。

答

要支援1、2の認定者が対象となるが、申請時に趣旨を十分説明し、適正な運用ができるようにする。

## 勝浦中学校 解体工事

**採決**

### 反対討論

松田議員

他町村においては地元業者の参画に広く門戸を開き、安全性にも考慮しての発注事例が多くある中で、議会や建設業協会の要望を無視した形となっている。

本議案が否決されても、今後の工事スケジュールに大きな心配はないので、もう一度地元業者が入札に参加できる条件設定が可能かどうか検討すべきである。

### 賛成討論

森議員

落札業者に、「地元業者が協力企業として参加できるように」と議会の強い要望を伝えることを前提に、早い事業推進のために賛成する。

### 反対議員

森本、松田、井出

### 賛成議員

節、国清、山野、大西、森、西浜

採決の結果 **6対3**で可決

## 第1回臨時議会

**議長に大西一司議員**

**副議長に国清一治議員を選出**

### 議会選出



農業委員  
山野忠男



監査委員  
川端雅夫



副議長  
国清一治



議長 大西一司

町議会議員改選後初の臨時会が7月12日に開かれ、議長、副議長、各常任委員会、特別委員会、議会運営委員会の委員を選出、農業委員の推せん、監査委員の選任をしました。

### 就任にあたって

改選後の臨時議会において、議長、副議長に推挙され、その責務の重大さに身の引き締まる思いです。微力ではありますが、議会運営に務めたいと思います。

本町がめざす定住ができ、安全で安心して暮らせる町の実現に向け、力を合わせ町政発展に最善を尽くす決意であります。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

## 総務・産業建設常任委員会

6月定例会に向けて委員会を5月23日に開催し、補正予算などを審議しました。

### 「東日本大震災」

#### 復旧支援に職員派遣

3月11日に発生した「東日本大震災」の災害復旧支援に4月から宮城県に職員を派遣。今後、6人くらいの派遣を予定しており、出張旅費などの補正予算を提案することを承認。



現場で活躍する派遣職員

#### 工期を守らない業者指導徹底を

産業建設課長から22年度からの繰越事業などの説明があったが、委員から工期を守らない業者に対する質疑があり、今後、指導徹底すると理事者から答弁があった。

## 文教厚生常任委員会

5月24日に委員会を開き、補正予算や条例の一部改正、勝浦病院の決算状況などを審議しました。

### 人間ドックの再開を

以前は国保で人間ドックを受診できていたが、特定検診の実施に伴い現在は行われていない。

再開を求める意見が出たが、当面は特定検診の受診率向上に努めたいとの答弁であった。

### 電子カルテ

#### 6月より運用開始

勝浦病院では昨年度に導入された電子カルテが、準備期間を経て6月より本格的運用が始まった。

効率的な診察や処方せんのスピードアップの効果が期待される。



本格運用が始まった電子カルテ

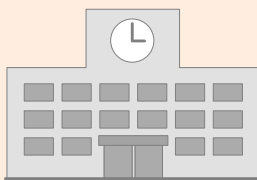
## 勝浦中学校 改築調査特別委員会

5月25日、6月8日に委員会を開き、校舎の概要や解体工事の公告について説明を受け審議を行った後、仮設校舎の工事現場を視察した。

### 解体工事入札

#### なぜ町内業者が参加できないのか！

議会として入札に町内業者が参加できるように強く要望したが、理事者からは学校を使用しながらの工事となるため、実績と信頼性が求められる資格条件となったとの説明があった。





命を守る防災

いけるんで？

正木ダム

特別な設計がされており

安全である（副町長）

国清一治議員

問

今年の3月に発生した「東日本大震災」。想定をはるかに超えた大災害に、

正木ダムの耐震は、自重と地域ごとに定められた震度法と呼ばれる手法により、特別な設計がされている。今までに重力式コンクリートダムの地震被害は発生していない。正木ダムは安全である。

答 副町長

答

総務税務課長

また、町の防災計画見直しには、正木ダムの安全性が大きく影響するが、安全と言えるのか。

防災計画の問題点として、被害想定など早急に見直し、実効性ある計画を策定したい。



事故が多い新浜勝浦線

「事故多発！」

安全と言えない県道

現地調査を行う

（住民課長）

問

町内で事故が多く発生している危険な箇所が多いが、特に県道新浜勝浦線の狭あい部、県道生名バイパスの交差点など実態をどう認識しているのか。今後の対策は。

答 住民課長

県道新浜勝浦線、県道生名バイパスとも最近、事故が多発しているとは聞いていないが、今後、警察などと現地調査を行い対応したい。

部 公 一 議員

## 中山・横瀬簡易水道 濁りの抜本対策を

積立金など将来的見通しが必要（産業建設課長）



ようやく着工の桧瀬地すべり工事

問

中山・横瀬簡易水道は大雨が降るたびに、数日間にわたり濁りが激しい。水質検査上、飲料に問題はないとの説明を受けているが、健康への影響が心配される。

安全・安心の町づくりの基本として、生活水を守るために抜本的な対策が必要であるが、町の対応は。

答 産業建設課長

抜本的な対策として、ろ過設備の大規模改修となると多額の事業費

を要するので、国の補助金や地方債、また組合員の負担増も必要となる。組合で積立金を準備するなどの将来的な見通しが必要となる。

桧瀬の地すべり対策 計画通りの完成を

問

横瀬区、桧瀬の急傾斜地すべり対策事業は、平成25年度までに完了する計画になっている。

事業が遅れると東日本の大震災対応の関係で、必要な予算が確保できるのか心配されるが、防災の観点からこれ以上の遅れは許されない。

答 町長

今後の見通しは。

東日本大震災による予算確保は心配されるが、県を通じ国にも十分要望し、平成25年度には完成できるように一生懸命に推進したい。

## 土壌改良に 補助金を

調査・研究に助成（町長）

山野忠男議員

問

みかん栽培の土づくりには土壌調査が必要だが、その実績と今後の指導は。また、土壌改良の石灰、苦土石灰などに補助金を。

答 産業建設課長

昨年の土壌調査は、58戸、210点を実施しており、個別指導として調査結果の数値と対応策を通知している。今後、営農講座等での意識改革も必要である。

答 町長

今後、モデル的な栽培方法等で調査・研究の助成は必要だが、補

助制度は難しい。

問

勝浦中学校改築  
進ちよく状況は

仮設校舎工事  
の進ちよく状況は。

答 副町長

工事の施工について今後、町内業者で可能な工事は町内発注に努める。

答 教育委員会事務局長

また、改築審議会で地元業者施工の話は出なかったのか。

仮設校舎は現在、基礎工事を実施しており、全体の40%くらいである。

今後、プレハブの組立や内装工事を行う。



土づくりのための土壌分析

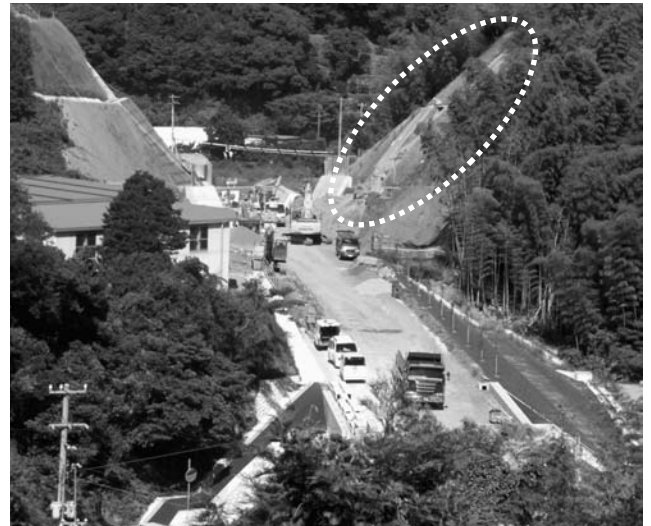
## 沼江バイパス 進ちよく状況は

今年度末に完成予定

（産業建設課長）

森

健議員



沼江バイパスの崩落箇所

問

沼江バイパス工事の現況と崩落箇所の対策は。また、今後の見通しは。

答 産業建設課長

工事費ベースでは約74%の進ちよく状況である。

崩落箇所の対応は現在、設計を検討しており、全体の工事完成予定は今年度末である。

町づくりの  
基本理念は

安全・安心を基本  
（町長）

問

少子高齢化や基幹産業の問題、防災や教育などの課題に対して施策を実施する場合、町づくりに対する町長の基本理念は。

答 町長

勝浦町総合計画に基づいて町づくりを推進して行くが「町民が安全・安心で暮らせる町づくり」を一番の基本としている。

■その他の質問

○高齢農業者への支援は

○鳥獣害対策について

## 地籍調査

### 職員体制は

担当者専任（産業建設課長）

森本 守議員

#### 問

地籍調査の予算は昨年度に比べ倍増しているが、職員体制はどうなったのか。

また、赤線、青線の管理はどうするのか。

#### 答 産業建設課長

昨年度は担当者が兼任だったが、今年度から専任として従事している。

赤線、青線の管理は今まで通り地元の関係者で維持管理して欲しい。

## 救急搬送

### 業務について

#### 問

患者輸送の出勤で、狭い道路



地籍調査の現地説明

#### 答 総務税務課長

要請者の所まで行けない場合は、輸送患者をストレッチャーで搬送するようにしている。救急患者輸送車の到着遅れの一番大きな原因は、一台しかないために、要請が重なった場合などである。

#### ■その他の質問

○緊急通報装置について

## 交通弱者対策 スクールバスの活用を

現時点では難しい（町長）

井出美智子議員

#### 問

車を運転できない住民は生活難民、買い物難民と言われ、これらの課題に因應する公共交通は、衣食住と同様に必要とされている。困っている町民の要望に因應するために、介護認定が受けられない人や高校生の通学援助などにスクールバスの利用は可能か。

#### 答 教育委員会事務局長

6年の耐用年数を過ぎており、スクールバス以外の使用もできる。



できないか スクールバスの活用

#### 答 町長

徳島バスとの兼ね合いもあり、現時点ではむずかしい。

## 耐震リフォーム 事業を進めるために

#### 問

今回の大震災で、命と財産を守ることがいかに大事かと言ったことが分かったが、町内では住宅の耐震工事が進んでいない。もっと利用者が増えるような制度となるよう工夫し、町民の安心・安全を図るべきである。

#### 答 産業建設課長

また、町内業者に発注する場合は、町単独の上乗せの補助を考慮している。県で新たな耐震化事業が計画されており、事業内容が具体的に示されてから対応したい。



## 定住促進への 取り組みを急げ

来年度に予算化したい（町長）

大西一司議員

問

人口減少が加速する中、若者が定住できる住環境の整備や市内へ短時間で通勤できるよう、県道の完全二車線化の早期実現に向けて取り組みを急ぐべきだ。

答 町長

以前から定住促進について検討してきたが、今年度、先進地を視察するなど実態等について十分精査し、来年度に予算化できるよう具体的な方策を立てたい。

また、県道の完全二車線化も引き続き強く県に働きかけて行きたい。

特養施設  
ニーズに合わせた  
増床計画を

関係機関と協議  
して行きたい（町長）

問

特養施設の入所  
待機者が100

答 町長

人を超えている。増床は保険料のアップにつながるというが今後、高齢化が加速するのは確実で、町民のニーズに合わせた事業計画が必要だ。

多くの待機者がいる中、増床については圏域ごとの整備計画があるので、関係機関と協議して行きたい。

また、第五期の介護保険事業計画策定時にも議論したい。



利用者の多い特養施設

## 子育てしやすい町づくり 経済的な負担軽減を

幅広い支援策に  
取り組む（町長）

松田貴志議員



チャイルドシートの貸し出し再開を

問

保育所民営化により捻出された財源は子育て支援に活用するとの説明だったが、新たな支援策は実施されているのか。

また、子育て世代の経済的な負担を軽減するために、多くの利用があったチャイルドシートの貸し出し再開と、第三子の保育料無料化を3歳児まで拡充しては。

答 福祉課長

4、5歳児における第三子の保育料の無料化や延長保育を実施、今年の4月からは子宮頸がんのワクチン接種を高校3年生まで拡大している。

答 町長

今後も幅広く多くの住民が利用できる子育て支援策に取り組んで行きたい。

観光、産業振興  
上勝町との  
連携強化を

問

交流人口増加に向け、上勝町との連携強化が重要である。同じ少子高齢化過疎が進む町として、両町の長所を最大限生かせる組織を立ち上げるべきでは。

答 町長

定住自立圏構想での徳島市との観光連携がスタートしているが、上勝町とも連携して体験観光事業などで勝浦郡の観光交流がさらに進むように、一生懸命に頑張っていく。

■その他の質問

○教育環境の充実に向けて

○情報公開の現状と課題

○行政組織の再構築



# 一般質問

## 町道整備

## 工期遅れには ペナルティを

厳正に対処、指導する（町長）

西浜勝己議員

### 問

町道整備について優先順位の基準は。工事着工はいつになるのか。

また、町単工事で工期が3カ月以上遅れている業者があるが、入札に参加させないなどペナルティを科してはどうか。

### 答

産業建設課長

4月の区長会で、23年度の要望を6月末までと言つことに取りまとめをお願いした。工事については秋以降になる。

### 答

町長

現地調査をした上で決定したい。



決壊しないという正木ダム

### 問

3月11日起きた東日本大震災

東日本大震災の  
教訓を踏まえて

また、工期遅れについては、一日も早く通行できるよう厳正に対処、指導して行きたい。

### 答

町長

勝浦町においては土砂災害、急傾斜の崩壊が予想される。また、ダム決壊については想定したことはない。

について、勝浦町的にどのようにとらえるのか。  
また、正木ダムの決壊と言うようなことは想定しているのか。

ちっちゃな・スクープ

50円虫

# ゴマダラカミキリ

# 逮捕!!



みかんの木が黄色くなって枯れてしまう。「犯人はダレだ」と言いたくなる…。

をもつてもらうのも一つのねらい…。

そうです。これはゴマダラカミキリ（ホシカミキリ）がみかんなどのかんきつ類の樹に食い込み樹体を衰弱させたり、枯死させる害虫被害です。

議会の一般質問でも、被害の実態と対策を求めていたが、町は今年度から「ゴマダラカミキリ捕殺事業」を始めました。その内容は、害虫を捕獲した虫体の頭部をJA東とくしまに持ち込めば50円を支払うもので、6月から8月までの毎週土曜日に受け付けています。

近年、耕作放棄地や廃園が増えるのに伴い激増しています。子供たちがみかんづくりに関心





6月26日の町議会議員選挙で新たに選出された議員の「政治信条、抱負」などを、議席順に紹介します。

(カッコ内は、年齢・出身地区・当選回数)

## 安心で 住みよい町に

5番議員

国清 一治  
(62歳・星谷・2回)



政治信条の「子供の未来輝く町」実現に向けて、安心、振興、光流の施策を柱に、安心できる町づくりのため、防災対策に町民と協働で取り組みます。

8番議員

井出 美智子  
(55歳・今山・3回)



農業の活性化をはかり、安心・安全、元気で年寄りや子ども、弱い立場の人を大切にする町づくりに努力します。

1番議員

美馬 友子  
(53歳・棚野・1回)



町政を身近に感じられる様に、自分たちの町のために、日常の暮らしの目線で、一つひとつ課題に向き合い、皆様と共に実行できるよう、一生懸命努力致します。

3番議員

河野 道雄  
(69歳・坂本・1回)



少子高齢化の進む町で、住民との対話を重視し、福祉の充実、若者が定住できる町をめざし、一生懸命頑張ります。ご指導よろしくお願いします。

6番議員

森本 守  
(64歳・中山・2回)



安心して暮らせる町づくりのため、皆さんの声をよく聞き、まじめに一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。

9番議員

大西 一司  
(62歳・生名・3回)



輝く町、勝浦の再生をめざして、町民の目線に立った行政を推進し、故郷発展のため頑張ります。

2番議員

麻植 秀樹  
(55歳・中角・1回)



町民の皆様の声に広く耳を傾け、未来の勝浦町を創造して行きます。小さい声にも耳を傾ける行政を推進します。頑張ります。

4番議員

節 公一  
(59歳・横瀬・2回)



教育環境の整備、福祉の向上を図り、住みよい町づくりをめざし、住民の皆さんの声をよく聞きながら、一生懸命頑張ります。

7番議員

山野 忠男  
(73歳・与川内・2回)



住民主導の政治をめざし、農業の振興と福祉の充実、若者の雇用促進に努力し、心身ともに豊かな町づくりをしたいと思います。

10番議員

川端 雅夫  
(64歳・今山・4回)



議会改革を推進し、町民の意見に耳を傾け、活力ある町づくりのため、心新たに頑張ります。



# 議会構成 決まる

## 常任委員会

### 議会広報

委員長	副委員長	委員	委員	委員
国清一治	篠公一	美馬友子	大西一雅	川端雅夫

### 文教厚生

委員長	副委員長	委員	委員	委員
森本守	美馬友子	河野道雄	国清一雅	川端雅夫

### 総務産建

委員長	副委員長	委員	委員	委員
山野忠男	麻植秀樹	篠公一	井出美智子	大西一司

## 特別委員会

### 防災対策

委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
治樹一守	篠公一	美馬友子	河野道雄	篠公一	森本忠男	山井大川	麻植秀樹	国清一治

### 勝浦中学校 改築調査

委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員	委員
一雄子	河野道雄	美馬植清	河野道雄	森本忠男	山井大川	大川端	篠公一	篠公一

### 議会運営 委員会

委員長	副委員長	委員	委員	委員
井出美智子	篠公一	国清一	山野忠男	山野忠男

### 専門学校評議員(推選)

委員長	委員	委員	委員	委員
一守司夫	森本一雅	大西端	篠公一	篠公一

### 小松島外三町村 衛生組合議員

委員長	委員	委員	委員	委員
森本一守	大西端	大西端	森本一守	森本一守

### 東部広域農道 整備促進

委員長	副委員長	委員	委員	委員
山野忠男	森本秀樹	麻植河	山井大川	山井大川



# K-Friends

ケー フレンズ

会員数375人  
(7月1日現在)



## KW-1 ソフトボールリーグ戦 開幕

「たちあがれ！KW-1 リーグ戦」がスタートしました。この企画は徳島県の成人が週1回以上のスポーツ実施率の向上を目的とする「OURスポーツ活力向上事業」の補助により、スポーツを通じ団結力を強め「元気なまち“かつうら”」をめざすものです。



### チーム紹介

- \* **生名クラブ** 生名地区中心メンバー
- \* **POTT**  
徳島医療福祉専門学校在学メンバー
- \* **亀井龍一とゆかいな仲間達**  
少年野球タイガースの父親のメンバー
- \* **勝浦町役場** 役場職員チーム
- \* **R-16** 県道16号線メンバー
- \* **チーム「ひなの里かつうら」**  
道の駅支援チーム

この大会は、7月7日に生比奈小学校グラウンドで開幕しました。10月末までリーグ戦を行いますので、多数の方の応援をお願いします。



問い合わせ

K-Friends事務局

(町民体育館、改善センター)

電話・FAX 0885-42-3671

### K-Friends事務局から

2年前の4月から始まった「ケー・フレンズシリーズ」。10組のクラブの紹介があり、活動を知っていただき会員も増えました。今回で終了しますが、ケー・フレンズはからだ「元気」、こころ「健康」、そして「笑顔」を合い言葉に、町の新たなスポーツ文化としてみんなで創るコミュニティスポーツクラブとして今後も発展させていきたいと思います。



大震災からの復興で、大変な時期に迎えた町議選。街宣活動など自粛の声もあったが、選挙戦の5日間、町内を騒がせてしまった。

激戦の結果、新人3人を迎え、臨時会で議会構成も決まり新たなスタートを切った。

特に今回は、近い将来必ず起きると言われる「南海・東南海地震」に備え、議会も行政とともに調査・研究する「防災対策特別委員会」を設置し、災害から町民の命を守り、安心して生活できる環境づくりをめざしたい。

広報委員会も平成9年に設置以来、初めての女性委員の選任となり、新たな風に期待を！

(国清)

いつぶく(後記)

